



令和8年下妻市消防出初式を開催

1月11日、下妻市役所西側駐車場において「令和8年下妻市消防出初式」が行われました。消防署員や消防団員など、関係者420人が参加しました。

今回の出初式では、大宝小学校4年生の野部蒼翔さんと三原大樹さんが一日点検官に任命され、服装点検、機械器具点検、車両観閲が行われました。参加者は、真剣な表情で式に臨み、消防の役割を再認識しました。

式では、寺田光浩市消防団長が「7個分団・全団員が心をひとつにし、“安全第一”を最優先に、火災・風水害・地震など、あらゆる災害から下妻市民の生命と財産を守るために、これまで以上に訓練に励み、迅速かつ的確な活動ができるよう、一層精進してまいりの所存です」と力強い意気込みを述べました。

問 消防防災課

上：整列する消防署員・消防団員

下：一日点検官を務めた野部さん（中）と三原さん（右）



令和8年下妻市新春の集いが開催

1月7日、千代川公民館にて、下妻市、下妻市商工会、常総ひかり農業協同組合の共催により「令和8年下妻市新春の集い」が開催されました。このイベントには、地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員、各種団体や市関連企業の代表者を含む172人が参加し、新年のあいさつを交わしながら、市の発展を誓いました。

菊池市長は主催者を代表し、「皆さまの心の中に“大切なふるさと”としてあり続けるまちこそが、未来へと続くまちであると信じています。こうしたまちづくりを推進していくために、新しい年も果敢にチャレンジしてまいります」と力強くあいさつしました。

また、会場ではお楽しみ抽選会やアトラクションも行われました。アトラクションでは落語家の柳亭市寿氏が登場し、観客を笑いの渦に巻き込み、会場からは盛大な拍手が送られました。

この新春の集いを通じて、地域の絆を再確認し、今後のさらなる発展を誓い合う貴重な機会となりました。

問 秘書課



上：令和7年栄典受章者の皆さん

下：落語家の柳亭市寿氏



小中合同英語フォーラム

令和7年12月10日、千代川公民館で小中合同英語フォーラムを開催しました。

当日は、小学校6年生14チームと中学校4チーム（市立3中学校および下妻一高附属中学校）が出場し、英語によるプレゼンテーションや質疑応答に取り組みました。

小学生は、「自己紹介や学校紹介、小学校での思い出など、これまで学習してきた内容の中から自分自身に関すること」をテーマに発表しました。

中学生は、「下妻の魅力アッププロジェクト」をテーマに、自分の思いや考えを英語で伝えました。プレゼンテーションを行った東部中学校の生徒は、「とても緊張したが、朝と放課後にしっかり練習をしたので、質問にもきちんと答えることができた」と感想を話していました。

小中合同での開催を通して、児童・生徒や教職員同士の連携が一層深まり、小中一貫した英語教育の充実につながりました。

問 学校支援課



上：小学生による英語でのコミュニケーションの様子

下：英語による活発なプレゼンテーションの様子（東部中学校）

令和7年度教育振興会表彰式を開催

12月17日、教育振興会において、いじめ防止標語コンクールの最優秀賞受賞者2名、教育分野で顕著な教育効果をあげた優秀教員1名、さらに教育論文の最優秀賞受賞者1名と優秀賞受賞者2名が表彰されました。

いじめ防止標語コンクールは、児童生徒一人ひとりがいじめ防止について考え、「いじめをしない」「いじめを許さない」心を育むことを目的として、毎年開催されています。

優秀教職員として表彰された下妻市立上妻小学校の木本先生は、「これまで支えてくださった多くの皆様への感謝を胸に、下妻市の教育の発展のため、これからも一層精進してまいります」と意気込みを語りました。

授賞式の後、最優秀賞受賞作品を掲載したクリアファイルが、市立全小中学校の児童生徒に配布されました。

問 学校支援課



◆いじめ防止標語コンクール最優秀賞受賞者

小学生の部 豊加美小学校 3年 中園 琴音さん

やめようよ！あなたのゆうきにありがとう

中学生の部 千代川中学校 3年 結束 佳央さん

つくろうよ 「明日も楽しみ」 笑顔の居場所

◆優秀教職員

上妻小学校 木本 のり子さん

◆教育論文最優秀賞受賞者

大形小学校 小林 昂史さん

◆教育論文優秀賞受賞者

豊加美小学校 山口 裕美さん

東部中学校 泉 朋幸さん